

ちばさぼ からの お知らせ

■千葉市民活動フェスタ2022参加団体募集

今年は、シン・フェスタ 未来の千葉が見えてきた

見出しに掲げたのは、今年のフェスタのテーマです。千葉市民活動フェスタは、市民公益活動を広く知ってもらい、団体や関係機関の交流を深め、活動を活性化させるのが目標。コロナ禍でも、毎年知恵を絞って新しい展開をしています。参加してわかる面白さもあり、活動のヒントが見つかるかもしれません。参加して一緒にフェスタを盛り上げませんか。



パネル展示に代えて始まったウェブ上の「団体紹介ページ」は、写真や動画も掲載できるので、PRの場として活用できます。さらに、今年は思い切って対面のプログラムを復活。顔を合わせてこそできる「相談」や「体験」を、きぼーるアトリウムで行います。制約は多いのですが「物販」のスペースも作りますので、PRと資金集めを兼ねての展覧はいかがでしょう。

未来の千葉に向けて、いろいろな「シン」が詰まった新しい千葉市民活動フェスタに、ぜひご参加ください。初めての団体でも参加しやすいよう、説明ビデオをはじめ、動画をつくるワークショップなどバックアップ体制も次第に整えています。

.....千葉市民活動フェスタ2022.....

- オンラインプログラム：特設ウェブサイト
2022年11月6日(日)~12月4日(日)
- 対面プログラム：きぼーるアトリウム(千葉市中央区中央4-5-1)
2022年11月19日(土)1日のみ

参加の手引き・参加申込書・参加説明ビデオは下記から
<https://chiba-npo.net/archives/10329/>
参加希望の団体は「参加説明ビデオ」を必ず視聴ください。(説明会はありません。)
参加申込受付終了は10月2日(日)17時です。



■第2回ちばさぼ交流サロン開催

今回は、「松ヶ丘中学校地区地域運営委員会」の方をお招きし、地域活動の事例を紹介していただきながら、地域の様々な団体が協力し合って進める「まちづくり」を考え、意見交換する交流サロンを行います。地域で活動する町内自治会や市民活動団体などが一緒に活動するきっかけづくりとして、お気軽にご参加ください。

- 日時▶2022年10月22日(土) 10:00~12:00
- 会場▶千葉市民活動支援センター会議室
- 定員▶20名程度(お申込み先着順)
- 参加費▶無料

○お申込み方法 (すべての事業共通)

千葉市民活動支援センターまで、メール、FAX、TELにて、以下の項目をご連絡ください。

- ①事業名、②お名前、③ご住所(市区町村名まで可)
- ④連絡先(電話またはメール)、⑤所属団体(あれば)

ちばさぼ相談員の紹介(その2)

日野達弥 (ひのたつや)

行政書士
日野行政書士事務所代表
第4火曜日担当相談員
(行政書士相談)



【プロフィール】

30年間千葉市役所の財政、福祉部門等に勤務。平成23年7月行政書士登録、同年、日野行政書士事務所開設。千葉市緑区土気町出身、在住。

千葉県行政書士会所属 相続部会役員、千葉市市民相談員、自動車登録関係、相続関係全般、NPO法人設立等を始めとする行政書士業務を受託。

花びと会ちば副会長、土気中央町内会永久顧問、赤十字救急法・幼児安全法指導員、行政書士には珍しい自動車整備士、コンサートやライブの音響機材持ち込みによるPA(サウンドエンジニアリング) 請負も実施中。



オンラインでもっと便利に

先日、電車を乗り越してしまいました。戻っても打合せには完全に間に合いません。焦って相手の方に電話したところ「じゃ、このままZoomで会議にしましょう」と軽やかに言われ、無事に打合せをすることができました。

先日ある発表会では出演者の方が、デュエットの練習をLINEで。別の会では、年齢の関係で遠くまで来られない親戚が増えたので、法事をZoomでしてみたという経験談も。色々な活用ができるものですね。

コロナ禍で生じた数少ないメリットの 하나가、活動や会議にオンラインを取り入れる団体が増えたということではないでしょうか。シニア世代も、孫の動画を見たり、直接話もできるからと、意外に多くの方がLINEを使いこなしておられます。食わず嫌いはやめて使ってみませんか。かなり便利なものですよ。



編集後記

■もう稲刈りが始まっています。季節はもう秋? 危険な暑さを避け家にばかりいる私は置いてきぼり(汗)(な)
■実行委員会によって着々と準備が進んでいるフェスタ。今年はどんな開催になるのか楽しみです。(よ)
■9月と言えば秋、秋と言えば食欲ですよ(笑)。いまから楽しみです(ふ) ■自宅で使っているプラスチック製の洗濯ばさみが次々と劣化。環境に配慮して、次からはステンレス製を購入しようと思います。(は) ■11月のちばさぼフェスタ、実行委員会企画「シン・フェスタ」に右往左往のシン・スタッフです。(ひ) ■10月から11月にかけて自分が関連するイベントが目白押し! ちゃんと開催できることを今から祈ってます。(か) ■今年は、感謝の気持ちを伝える言葉や動作・表情などについて、あらためて考えさせられる年となりました。(り) ■「実りの秋」を前に、自然の猛威を実感するばかりの夏でした。中秋の名月は穏やかな気持ちで眺めたいものです。フェスタに向けて皆さま健康管理を第一に。(や)